

青春の歌声喫茶『復活』

那須の
ホテル



生演奏に合わせて青春のメロディーを合唱し歌声喫茶を楽しむ地元住民や観光客ら

【那須】1950～60年代に一世を風靡した「歌声喫茶」が高久丙のホテルエビナール那須で「復活」し、シニア層に人気を集めている。同ホテルは9月末のスタート当初、平日のお説客策として観光客をターゲットにしていたが、折り込み広告や口コミなどで知った地元住民にも評判は広かり、日月から週1回、定期開催することを決めた。

(佐藤洋)

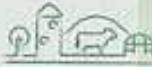
歌声喫茶は高度成長期の都心部に続々と開店。若者が集い、生演奏に合わせ歌謡曲や唱歌、反戦歌などを合唱した。学生運動などの高まりとともに、連帯感を生む場として人気となつた。

学生運動の退潮やカラオケ普及に伴い人気は衰えたが、数年前から団塊世代が退職期に入り首都圏を中心にブームが再燃しているといふ。

今月上旬に同ホテルで開催された歌声喫茶

県北・日光版

シニア層に人気広がる



大田原市	那須塩原市	矢板市	日光市	那須烏山市	那須町	那須
総支局の電話・FAX番号						
大田原総局	0287(20)1023	FAX(20)1024	矢板	一	那須烏山	一
日光総局	0288(30)1023	FAX(30)1024	一	那須町	西那須野	一
日光支局	0288(50)1023	FAX(50)1024	一	那須	那須	那須

生演奏で一体感 来月から定期開催へ

友人6人と来た町内在住の女性(67)は学生時代は新宿の歌声喫茶によく通った。カラオケと違い、みんなで輪になれるのがいい」と笑顔を見せた。

同ホテルは今月21、23日の2日間開くほか、11月以降は毎週金曜日に定期開催する。

宗幸さんら歌声喫茶出身の歌手を招いたイベントも検討している。宿泊者500円、宿泊料以外はドリンク付き1200円(温泉入浴付き1500円)。

歌謡曲の入場料は300円が再燃しているといふ。あい子代表の3人が来場者のリクエストを受けたアコーディオンルームが再燃しているといふ。

今月上旬に同ホテルで開催された歌声喫茶